

令和4年2月17日

株式会社スタートラインと三条市が 「障がい者の雇用促進と地方創生に関する包括連携協定」を締結

株式会社スタートラインと三条市が障がい者の雇用促進を目的に、「障がい者の雇用促進と地方創生に関する包括連携協定」の締結を予定しています。また、本年秋に、珈琲の焙煎作業を活用した企業に対する障がい者雇用の支援サービス拠点の開設を目指します。

【本件のポイント】

- ●株式会社スタートラインと三条市が「障がい者の雇用促進と地方創生に関する包括連携協定」を締結予定
- ●本年秋に新たな障がい者雇用の支援サービス拠点を開設予定

【本件の概要】

- 1 協定締結予定日 2月21日(月)
- 2 協定内容
 - (1) 地域福祉の向上に関すること
 - (2) 就労機会を提供すること
 - (3) 障がいに対する理解の促進
 - (4) 地方創生に関すること など
- 3 新たな障がい者雇用支援サービス拠点の開設

珈琲の焙煎作業に、障がい者が従事する拠点の開設に取り組みます。そこで働く方を首都圏等の企業が雇用することで、これまで一般就労が困難だった方の就労の選択肢を増やすことを目指します。

<株式会社スタートラインについて>

ABA(応用行動分析)と第三世代の認知行動療法に基づいた効果的で専門的な支援で、障がい者雇用の新しい「場」づくりから定着支援までワンストップで実現する日本で唯一の会社です。

「関わるすべての人に働く喜びを」の企業理念のもと、2009 年創業以来、障がい者雇用支援の領域において障害者の「採用」と「定着」に重きを置き、現在約 200 社の企業様と、約 1,200 人の障がい者のサポートを日々実施しています。 https://start-line.jp/

【問合せ】三条市福祉保健部 福祉課 障がい支援係 鈴木

電話:0256-34-5408